

1 月定例教育委員会 会議録

| | | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------------------------|----|--|--|----|----|--|----|---|--|
| 日 | 時 | 令和2年1月10日（金） 午前9時30分～午前10時00分 | | | | | | | | | |
| 場 | 所 | 甲府市役所 9階 会議室9-2 | | | | | | | | | |
| 出席委員 | 小林教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員 | | | | | | | | | | |
| 出席事務局職員 | 饗場教育部長・太田教育総室長・佐藤生涯学習室長（生涯学習課長兼任）・星野総務課長・寺田学校教育課長・内藤学事課長・穂山教育施設課長・西海甲府商業高等学校事務長・碓井甲府商科専門学校事務長・田中歴史文化財課長・小林スポーツ課長、本田図書館長・橘田総務課課長補佐・末木総務課係長・保坂総務課主任・功刀総務課主任 | | | | | | | | | | |
| 傍聴人 | なし | | | | | | | | | | |
| 署名委員 | | | | | | | | | | | |
| 委員会書記 | | | | | | | | | | | |
| ・教育委員あいさつ | | | | | | | | | | | |
| ・会議録署名委員の指名 原委員 | | | | | | | | | | | |
| ・12月定例会会議録の承認 原案のとおり承認 | | | | | | | | | | | |
| <table style="margin: auto; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小林</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">末木</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">市川</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">岡田</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">原</td> <td></td> </tr> </table> | | | 小林 | | | 末木 | 市川 | | 岡田 | 原 | |
| 小林 | | | | | | | | | | | |
| 末木 | 市川 | | | | | | | | | | |
| 岡田 | 原 | | | | | | | | | | |
| <p>1 開会</p> <p>小林教育長</p> <p>これより1月定例教育委員会を開会します。</p> <p>(1) 教育委員あいさつ</p> <p>原委員</p> <p>おはようございます。令和初めてのお正月を皆さん、いかがお過ごしになりましたでしょうか。私は、昨年の平成最後の元旦が救急当番でしたので、2年連続で当番はないだろう。と思っておりましたら、なんと2日が当番日になり、2年連続で三が日に初仕事となりました。振り返れば人生の中で悲しい喪中の年もありました。また、家族の病気・子どもの受験等により、お祝い気分になれないお正月もありましたが、今年は家族揃って健康でお正月を迎えられましたので、感謝して初仕事に臨みました。</p> <p>初仕事と言えば、教育委員会管理職の皆様の方がもっと早くに初仕事をなさったと伺っております。12月の定例委員会で承認されました「信玄ミュージアム」の大晦日から1日午前3時までの臨時開館を管理職全員で対応し、来館者にお茶のサービスをされると伺っておりました。</p> | | | | | | | | | | | |

当日の様子など、いずれお話しいただけるとと思いますが、私は当初から、仮に来館者数が少なかつたとしても、人数だけでの評価はしたくないと考えておりました。今回のタイミングの臨時開館の立案はとても良かったと思います。恐らく、初の試みで、休日・深夜業務による人件費も考慮なされた上での管理職の皆さんでの対応と私は推測しておりました。まさに「管理職ワンチーム」で取り組まれたことをまずもって評価させていただきたいと思っておりました。大晦日の極寒の中、灯りのついた施設は市民の方ならずとも多くの方に喜ばれたと想像いたします。

また、若い職員の皆さんも行政サービスへの取り組み方などを管理職自らが示されたことと感じられたのではないかと思います。とはいえ、上司があまりにやりすぎても部下は成長できませんし、指示・命令するだけでも中々思うように働いてはくれません。管理職の難しいお立場は私なりに感じているつもりでおります。しかしながら、時には管理職が率先して新しい仕事に向かう姿を自ら見せることは、若い職員への刺激となり良いメッセージ・お手本となるよう願っています。真冬の寒さの中、深夜から早朝まで本当にお疲れ様でした。

さて、甲府市においては、明後日12日に令和初めての「成人の日のつどい」が開催されます。昨年の成人式後、全国の成人式の様子がニュースで伝えられ、驚いたことがあった事を思い出しました。それは、「東京の新宿区では式典に参加した新成人の45%の1800人が外国人。」「文京区では、多くの国籍の新成人に対応するため、同時通訳器の貸し出しをした。」という報道でした。昨年春より、国の政策により外国人材の受け入れが始まりましたが、甲府市もいずれ様々な対応が必要になるのではないかと思います。明後日の式典が甲府市の新成人にとって思い出深いものとなりますよう、また滞りなく厳粛に行われますようどうぞよろしくお願いいたします。

今年はいよいよ2020オリンピック・パラリンピック開催の年です。国内全体が慌ただしくなってきました。また、年度末にも向かいます。皆様益々多忙な時期となりますので、どうぞ体調管理にはくれぐれもご留意の上、ご活躍くださいますようお願いいたします。あいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

(2) 会議録署名委員の指名

小林教育長

会議録の署名委員は、原委員を指名します。

(3) 前回会議録の承認

小林教育長

前回の議事録について、事前に配布されておりますが、何かご意見ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

小林教育長

第1号 令和2年度甲府市立図書館休館日について 資料に基づきまして、本田図書館長より説明をお願いします。

(本田図書館長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

岡田委員

2月24日は休館日となるのでしょうか。

本田館長

2月23日は天皇誕生日（祝日）のため、翌日を休館日としています。

小林教育長

ほかにはないでしょうか。

それでは原案の通り決定するということによろしいでしょうか。

原案のとおり決定いたしました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会承認)

(2) 報告

小林教育長

第1号甲府市議会12月定例会の審議状況について 資料に基づきまして、星野総務課長より説明をお願いします。

(星野総務課長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

末木委員

山宮あすなろ学級の施設の老朽化について、今年度策定された甲府市公共施設再整備計画の中で対応するという答弁ですけれども、あすなろ学級というのは山宮本級、東分級、南分級がありますので、公共施設再編整備の中で決定されるということはいいいことだと思いますけれども、単純に再編・統合ではなく、是非、教育的な効果も十分考慮して対応していただきたいのですが、いかがでしょうか。

寺田学校教育課長

山宮本級が担ってきた役割や、これから担うべき役割というものがありますので、老朽化に対応すべく、今後どうするかを今検討しているというところです。おっしゃるように、単純に再編・統合ではなくて、老朽化に対応して、不登校の子どもたちがそこへ通って学校復帰ができるようなことを含めたあり方を検討しておりますので、もうしばらく時間をいただければ方向性が出てくると思います。

小林教育長

よろしいでしょうか。

末木委員

はい。

原委員

小中学校防犯カメラの件で、質問ではないのですが、市長さんの答弁の翌日に新聞にも大きく取り上げられたこともあり、市民や保護者の方、社会全体が関心を持っている事なのかなと感じました。私自身も、教育視察の時に防犯カメラの必要性を強く感じる学校がいくつかありましたので、報告書の方には、ほぼ毎年のように挙げさせていただいておりました。子どもは、もちろん保護者の方たちも、安心して子どもを託せる学校環境の確立のために、設置に関しては、効果的な場所を選んでいただいて、一日も早い設置を目指していただきたいと思います。

内藤学事課長

小学校4校、中学校5校の9校しか設置されておりませんので、あと27校についてはなるべく早い段階で設置をしたいと思います。

原委員

よろしくをお願いします。甲府の学校には防犯カメラが付いているということを知らしめるということは、抑止力になると思いますので、そのアピールも併せてお願いしたいと思います。

小林教育長

ほかにはないでしょうか。

市川委員

25人学級の課題ということで、参考程度に聞いていただければと思いますが、25人学級にした場合、教員が県全体で70～80人必要であるという数字が出てきています。小学校の教員採用試験の倍率が約2倍で200人程度の志願者ですから、そこから70～80人を追加して採用するとなると相当倍率が低下してしまうため、教員の志願者を確保するための対策ということについては、県の問題ではありますが、甲府市としても対策をしなければならないかと思います。

また、代替の教員が全国的に不足しており、県内では聞きませんが全国では3学級を2学級にして対応するという学校が増えてきている状況です。甲府市でも代替教員の確保は深刻な問題で

はないかと思えます。今後は、免許の更新という制度が進行してきますから、ある程度年齢が上の教員の方に対応していただくことができなくなってきます。もし、免許の期限が過ぎてしまった場合、失効はしないが研修を受けないと担任は持てなくなります。そうするとますます教員の確保が難しくなるという状況ですので、ぜひ全体の中でうまく先生方を確保して学校教育に支障がないように、長い目で見えていく必要があると思えますので、25人学級の導入は構いませんが、こういった問題もあるといこともご理解していただければと思います。

小林教育長

今、言われたことは全国的な課題であり、山梨県市町村教育長会あるいは都市教育長会でも同様の問題意識を持っておりまして、県や国に強く要望していくことを進めています。今後、この問題は、深刻化していくのではないかと考えております。来年からも対策をとってもらいたいと思えます。

小林教育長

ほかにはないでしょうか。

岡田委員

質問ではないのですが、外国語教育についてですが、私の子どもは小学校6年生で、外国語の塾などの教育は受けさせていないのですが、この教育を受けさせていただいて、お菓子のパッケージやテレビで流れる単語や看板など、英語で書いてあるものが読めるようになっていきます。長女は、今19歳なのですが、長女の時にはなかったことが、今の小学生の子どもには見られるようになりまして、凄いなと感じています。英語といえば、今までは習い事をしている子ができるが、そうでない子は苦手教科の一つといった認識があったのですが、世の中の英語が自分の身に入ってくる喜びを感じるエピソードがあり、学校で取り組んでいただいていることの成果が出ていて、こういうことの積み重ねが外国語に対する苦手意識を克服できるのならば素晴らしいと感じました。

プログラミング教育についてですが、我が家ではパソコンとかを扱わせていたわけではなかったのですが、難しいかなと不安に思うこともありましたが、子ども達からすごく楽しかった、またやってもらいたいという声が聞かれまして、今、教員の方がご苦労されている話も出ており、この部分でも先生方の仕事が増えることもあるかもしれないですが、その分、子ども達には成果として出ていまして、そのような感想がありましたので、お伝えしたいと思えました。また、今後も進めていただければありがたいなと思えます。

スマホについてですが、昨年からSNSを使った犯罪で、子どもが全然知らない大人と繋がってしまって事件が起きたというニュースが流れていて、親として責任がある部分であると感じています。子どもは、学校の世界と家の世界とで別の世界ができていて、家では繋がっていないように見えても、友達との間ではそういうものに興味があって、知らない間に繋がっている現実もあるかと思えます。

学校でスマホに対する危険性についての講習等を生徒達にしてくださっていますが、さらに教育の中でも、危機管理意識を持たせていただけたらありがたいなと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

小林教育長

ほかにはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

小林教育長

ほかには何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

小林教育長

それではこれもちまして、1月定例教育委員会を閉会します。